

本届出は、当該特定建設作業の開始日の7日前までに行ってください。

代表者印（実印）

特定建設作業実施届出書

平成〇〇年 6月23日

(あて先) 札幌市長

住所 札幌市〇区△4条1丁目〇-〇

届出者は次のとおりです。

- 当該工事が請負工事の場合⇒元請負業の代表者
- 請負契約によらず自ら施工する場合⇒自主施工者

届出者
 (元請業者の代表者
 または自主施工者)

氏名 札幌太郎

(電話番号 011-〇〇〇-〇〇〇〇)

特定建設作業を実施するので、騒音規制法第14条第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。
 振動規制法第14条第1項(第2項)

建設工事の名称	〇〇建設工事、〇〇解体工事、〇〇改良工事 等			
建設工事の目的に係る施設又は工作物の種類	路盤、縁石、〇〇工場本体 等			
特定建設作業の種類 (該当欄にレ印)	騒音規制法		振動規制法	
	<input checked="" type="checkbox"/> くい打機を使用する作業 (アースオーガー併用を除く) <input checked="" type="checkbox"/> くい抜機を使用する作業 <input checked="" type="checkbox"/> さく岩機を使用する作業 <input type="checkbox"/> ブルドーザーを使用する作業 <input type="checkbox"/> バックホウを使用する作業 <input type="checkbox"/> トラクターショベルを使用する作業 <input type="checkbox"/> その他 ()		<input checked="" type="checkbox"/> くい打機を使用する作業 <input checked="" type="checkbox"/> くい抜機を使用する作業 <input checked="" type="checkbox"/> ブレーカーを使用する作業 <input type="checkbox"/> 鋼球を使用する作業 <input type="checkbox"/> 舗装版破砕機を使用する作業	
特定建設作業に使用される騒音規制法施行令別表第2、振動規制法施行令別表第2に規定する機械の名称、型式及び仕様	騒音規制法		振動規制法	
	油圧ブレーカー 〇〇社製 型式：A B くい打くい抜機 〇〇社製 型式：C D		同左	
特定建設作業の場所	札幌市〇区△2条〇丁目〇-〇			
特定建設作業の実施の期間	自 平成〇〇年 7月 1日 (左記の通算日数) 至 平成〇〇年 7月 15日 15日間			作業しない日 日曜・祝日
	作業開始	作業終了	作業日	
特定建設作業の開始及び終了の時刻	自 9時	至 17時	(実際に作業を行う日数) 12	1日7時間
	及び7月9日 等			
騒音・振動の防止の方法	ブレーカー使用時間の短縮、防音シート及び防音壁(パネル)の設置 等			
発注者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名	札幌市△区〇3条1丁目〇-〇 (株)△△商事 代表取締役 △△次郎 (自主施工の場合は記載不要) (電話番号 〇〇〇-〇〇〇〇)			
届出者の現場責任者の氏名及び連絡場所	札幌市〇区△4条1丁目〇-〇 (株)〇〇建設 代表取締役 △△三郎 (自主施工の場合は記載不要) (電話番号 〇〇〇-〇〇〇〇)			
下請負人は特定建設作業を実施する場合は、当該下請負人の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名	札幌市〇区△5条1丁目〇-〇 (株)〇〇組 代表取締役 △△四郎 (下請負人がいない又は自主施工の場合は記載不要) (電話番号 △△△-△△△△)			
下請負人は特定建設作業を実施する場合は、当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	札幌市〇区△5条1丁目〇-〇 (株)〇〇組 △△五郎 (下請負人がいない又は自主施工の場合は記載不要) (電話番号 △△△-△△△△)			
※ 受 理 年 月 日				
※ 審 査 結 果				

添付書類 1 付近見取図 (現場の敷地境界から200m以内の状況がよくわかるもの)
 2 工事工程表 (全工程表に当該特定建設作業の工程を赤色で明示したもの)
 備考 1 特定建設作業の実施の期間の欄には、その期間中作業をしないこととしている日がある場合は、作業をしない日を明示すること。
 2 特定建設作業の開始及び終了の時刻の欄に記載にあっては、作業の開始時刻及び終了時刻並びに実働時間が同じである日ごとにまとめてさしつかえない。
 3 ※印の欄には、記載しないこと。

※ 受付印